

いばらき教育プランの概要

基本理念 『活力があり、県民が日本一幸せな県』

III 「新しい人財育成」 茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指します。

※計画期間:令和8~11年度

<政策から描かれる茨城県の近い未来の姿>

- ◆ 時代のニーズを捉えた魅力的な教育環境が整い、自ら未来を切り拓く生きる力やグローバル社会で活躍する能力を有した「人財」が育っていきます。
- ◆ 結婚・妊娠・出産・子育ての各ステージにおける切れ目のない支援により、子育て世代の不安の解消が進み、安心して子どもを産み育てやすい県になっていきます。
- ◆ 年齢、性別、国籍、障害の有無、性的指向・性自認等に関わりなく、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できるダイバーシティ社会が実現していきます。
- ◆ 本県産業を支える外国「人財」がいきいきと働くとともに、社会に溶け込み、県民として共に成長する地域社会が実現していきます。

政策11 次世代を担う「人財」	政策12 魅力ある教育環境	政策13 日本一、子どもを産み育てやすい県	政策14 多様性を認め合い、誰もが活躍できる社会	政策15 外国「人財」に選ばれ、共に成長する秩序ある共生社会
<p>「生きる力」をはぐくむ教育を推進するとともに、グローバル社会で活躍できる「人財」を育成します。</p> <p>(1) 「生きる力」をはぐくむ教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保幼小中高の接続、家庭・地域・学校の連携、キャリア教育、金融経済教育、興味・関心や理解に応じた指導、ICT活用、社会・自然体験、体力向上、食育、健康教育、情報モラル教育 <p>(2) 新しい時代に求められる能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イメージ教育、英語・探究力育成講座、異文化理解を深める国際教育、プログラミング教育、理数教育、起業家精神の育成、STEAM教育 <p>(3) 地域力を高める「人財」育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土教育、ボランティア養成、福祉教育、地域活動、主権者教育、職場見学・体験、デュアルシステム 	<p>茨城の将来を支えリードする多様な「人財」を育成するため、魅力と特色ある学校づくりに取り組みとともに、支援を必要とする子どもたちの自立を支えます。</p> <p>(1) 魅力と特色ある学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中高一貫教育、遠隔授業、教員の確保、ICT活用指導力向上、教員の資質向上、教員の働き方改革、防犯対策の推進、教員の勤務規律徹底、コミュニティ・スクール、私学振興 <p>(2) 次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非行防止、立ち直り支援、不登校・引きこもり・いじめ等に対する未然防止、就学前教育・家庭教育の推進、放課後活動の充実、誰もが教育を受けられる支援の充実、特別支援教育、インクルーシブ教育 	<p>結婚・妊娠・出産の希望がかなう社会づくりを進めるとともに、幼児教育・保育サービスの充実など、子育て支援に取り組みます。</p> <p>(1) 結婚・妊娠・出産の希望がかなう社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性と健康に関する正しい知識の普及 <p>(2) 安心して子どもを育てられる社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育・保育人材の確保、放課後の児童の居場所づくり <p>(3) 児童虐待対策の推進と困難を抱える子どもへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談体制の充実、早期発見・安全確保、教育支援・生活支援・就労支援・経済的支援、ヤングケアラー支援 	<p>性別や国籍等に関わらず、誰もが能力を発揮でき、人権が尊重され、多様な生き方や働き方ができるダイバーシティ社会づくりを進めます。</p> <p>(1) 多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会の実現づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ社会の実現、人権教育、いじめ等の未然防止・早期発見と早期解決 <p>(2) 女性が輝く社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会 <p>(3) 働きがいを実感できる環境の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランス、働き方改革の推進 	<p>優秀な外国「人財」の確保・育成を進めるとともに、外国人が地域社会に溶け込み、共に成長する社会づくりを進めます。</p> <p>(1) 外国「人財」が共に活躍できる就業環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異文化理解を深める国際教育【再掲】 <p>(2) 外国「人財」が共に安心して生活できる環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語指導が必要な児童生徒の日本語教育支援体制の強化、言語能力に応じた学習支援、キャリア支援

I 「新しい豊かさ」

政策1 質の高い雇用の創出

- (3) 産業を支える人材の育成・確保
- ・産学官連携プログラム、(高度IT人材育成) 理工系分野への進学を促す機会の提供(科学コンテスト開催等)

政策2 新産業育成と中小企業等の成長

- (1) 新たな産業の創出と特色ある産業集積づくり
- ・アニメ、eスポーツなどのコンテンツ分野における特色ある教育の展開

政策4 世界に飛躍する茨城

- (2) 世界に挑戦するベンチャー企業の創出
- ・理工系分野への進学を促す機会の提供【再掲】

II 「新しい安心安全」

政策6 県民の命を守る

- 地域保健・医療・福祉
- (1) 地域における保健・医療・介護提供体制の充実
- ・ヤングケアラーへの支援
- (2) 医療・福祉人材確保対策
- ・県立高校医学コース等による医学部進学等の支援
- (3) 精神保健対策・自殺対策
- ・正しい知識の普及啓発、相談体制の充実
- (4) 健康危機への対応力の強化
- ・熱中症予防の理解促進

政策8 障害のある人も暮らしやすい社会

- (1) 障害者の自立と社会参加の促進
- ・医療的ケア児、文化活動の発表機会
- (2) 障害者の就労機会の拡大
- ・特別支援学校の就労支援体制の充実

政策9 安心して暮らせる社会

- (2) 安心な暮らしの確保
- ・消費者教育
- (3) 犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり
- ・交通安全教育、通学路の安全点検

政策10 災害・危機に強い県づくり

- 政策10 災害・危機に強い県づくり
- (1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化
- ・避難所の生活環境確保、施設の適切な維持管理・耐震化、学校等での防災訓練
- (2) 原子力安全対策の徹底
- ・原子力や放射線に関する理解を深めるための啓発
- (3) 健康危機への対応力の強化
- ・熱中症予防の理解促進【再掲】

IV 「新しい夢・希望」

政策18 若者が集い、「楽しさ」あふれる茨城

- (1) 若者に魅力ある働く場づくり
- ・アニメ、eスポーツなどのコンテンツ分野における特色ある教育の展開【再掲】
- (2) 若者を呼び込む茨城づくり
- ・本県の文化を学べる体験、イメージ教育【再掲】、英語・探究力育成講座【再掲】
- (3) 生涯にわたる学びと心豊かにする文化・芸術
- ・生涯学習、リカレント教育、文化芸術活動、伝統文化、県立美術館等
- (4) スポーツの振興と遊びのある生活スタイル
- ・本県選手の発掘・育成・強化、県営体育施設

政策16 魅力度No.1プロジェクト

- (1) 「茨城の魅力」発信戦略
- ・文化や伝統の魅力発信
- (2) 県民総「茨城大好き!」計画
- ・郷土教育【再掲】

政策19 デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

- (1) 先端技術の社会実装やデータの活用加速化
- ・ICT教育、GIGAスクール構想、産学官連携プログラム(高度IT人材育成)【再掲】

政策20 活力を生むインフラと住み続けたいくなるまち

- (2) 人にやさしい、魅力あるまちづくり
- ・文化財指定、歴史的建造物